

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 引当金の計上方法

退職給付引当金は、期末退職金給付の要支給額に相当する金額を計上している。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
小計	0	0	0	0
特定資産				
退職給付引当資産	336,000	84,000	0	420,000
小計	336,000	84,000	0	420,000
合計	336,000	84,000	0	420,000

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
特定資産				
退職給付引当資産	420,000	(0)	(0)	(420,000)

4. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
受取補助金等						
高齢者就業機会確保事業費等交付金	連合会	0	2,200,000	2,200,000	0	-
シルバー人材センター運営補助金	市	0	2,200,000	2,200,000	0	
合計		0	4,400,000	4,400,000	0	

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位:円)

区分	資産の種類	期首帳簿価格	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価格
特定資産	退職給付引当資産 普通預金(第三/熊野市役所)	336,000	84,000	0	420,000

2. 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	336,000	84,000	0	0	420,000